



2010年度春(3,4,5月)

自然戦隊マガレンジャー 活動報告

マガレンジャーの心得(こころえ)…①自然を大切にします、②宮島沼の生き物を守ります、③友達と仲良くします

■活動[1]～巣箱作り、巣箱かけ



3月30日、マガレンジャー初の試み、巣箱作りを行った。講師は、宮島沼の会会長の藤巻裕蔵先生。巣箱用にきってある板を釘で打ち付ければ完成なのだが、、、釘をまっすぐ打つのに四苦八苦。副隊長・香子も1つ作ってみたが、釘が板からはみ出てしまったり、打ち付ける板の順番を間違えてしまったりと上手にできず、遼太隊員に手伝ってもらった。できた巣箱は宮島沼周辺の「鳥が使ってくれそうな木」をさがして設置。利用してくれるといいね！

■活動[2]～大人と合同のゴミ拾い



なかなか雪どけが進まなかった4月。4日に計画していたゴミ拾いは11日へと延期になった。大人チームは午前中に作業をしてしまったため、午後はマガレンジャーのみでの作業。「宮島沼周辺をぐるっとゴミ拾いできないの？」との妃奈子隊員の言葉に感動。車通りのある道路沿いであったが、リーダーである妃奈子隊員、俊哉隊員に後輩たちの安全管理をお任せし、総勢21名が2時間かけてゴミ拾いをした。まだ2年生の、りょうたろう、たくむも参加してくれ、来年の入隊に意欲をみせてくれた。

■活動[3]～ゴミ拾い・紙芝居上映・カウント調査

2010春のマガレンジャーは大かつやくであった！毎週日曜日の夕方、11日、18日、25日の計3回「ゴミ拾い」「紙芝居上映(ガン子、宮島沼へ)」「マガンのカウント調査」と活動してくれたのだ！



毎週ひろってもまた落ちているゴミ。小さな子供から大人までたくさんの人が見てくれた紙芝居。「これから紙芝居やります！」と隊員自从来館者に声をかけたり、セリフにあわせてゼスチャーをまぜ、見ている人を楽しませたりと、マガレンジャー自身で工夫している姿がとても印象的であった。マガンのカウント調査は寒さとのたたかいでもある。最初は数も少なく余裕そうであったが、最後の方はジタジタしながら暗くなるまで(マガンが戻ってこなくなるまで)頑張った。まだまだ「正確な数」をカウントできるまでにはならなかったが、調査用紙にしっかり記録し完了。

■活動[4] 宮島沼ぐるっと一周



5月8日、宮島沼の周りを歩いてみたい！との隊員のリクエストで宮島沼ぐるっと一周探検を行った。ヨシ原の中を2時間歩きっぱなしの探検だ。ネズミのウンチ塚があったり、ハクチョウやマガンの骨があったり。キレイな花が咲いていたり、泥の上に水鳥の足跡を発見したり。水辺でジャンプしたら地面がゆらゆらゆれましたな！

普段はナカナカ目にはできないが、食べる&食べられるという野生の営みは宮島沼でもひっそり行われている。調査結果はもちろんポスターにまとめて宮島沼水鳥・湿地センターに掲示中。